

第25回

2015年4月4日～11月29日

自然観察インストラクター養成講座

自然を伝えよう！
身近な人から未来の子ども達へ

先着順受付！



【主催】

身近な自然を大切に

公益社団法人大阪自然環境保全協会

〒530-0041

大阪市北区天神橋1-9-13 M仏天神橋202号室

TEL: 06-6242-8720 / FAX: 06-6881-8103

URL: <http://www.nature.or.jp>

《環境省登録 人材認定等事業》

【後援】

大阪府

大阪市・大阪市教育委員会



『自然観察インストラクター』ってどんな人？

あなたは『自然観察インストラクター』と聞いてどんな人をイメージしますか？
植物の名前をたくさん知っている人？ いろんな鳥の習性について説明できる人？
たしかに自然についての様々な知識は持っているほうがいいでしょう。
でもそれだけが大事なことでしょうか。

私たちの考える『自然観察インストラクター』とは「自然の感動を伝える人」です。
ただ何気なく歩いている普通の道も、よく観ると生き物の不思議な営みでいっぱい。
それを見つけてすごいなと感動できる、それがインストラクターの第一歩です。

そして、その感動を自分一人の中にとどめておくのではなく、他の人と共に分かち合う、
そのことでその感動は大きな輪となり広がっていくことでしょう。その輪が、「身近な
自然の大切さ」を実感させ、それを守ろうという力になることを私たちは信じています。

『自然観察インストラクター』とは、そんな広がりを生み出すためのリーダーとして
活躍していく人です。

《修了生の声》

自然というものに関しては全く知識のない
自分でしたが、なんとなく直感と思いつきで
申し込んでみました。自然はもっと田舎の方
にあるもので、都会で暮らす者には縁遠いもの
という気がしていましたが、講座が進むうちに
よく見ると意外に大阪には自然が溢れている
ことに気付きました。今では自然との距離が
以前より近く感じられて、街中を歩いている
時にも季節のうつろいに目が留まるよう
になりました。

23期 30代 男性

動物や植物に詳しくなりたいと思い、
受講しました。

受講して、植物の名前や特徴を教わる
というよりも、「図鑑に載っていないことを、
自分たちで気付けるようになること」に
主眼を置いていることがわかりました。

この講座をきっかけにして、自分なりの
発見をしていきたいと思えます。

20期 20代 女性

『感動』を学びました。生半可な植物の「知識
の強化」、最近興味を持ち出した野鳥や昆虫の
「知識の習得」が出来ればと、考え受講しました。
しかし、最初のガイダンスからのキーワードは
『感動（そして楽しみ）』でした、これは人一倍好
奇心の強い私には最適でした。自然への『感動』、
それこそが「自然と共に、その内に生きる」基本
である事を楽しく、共感しました。

22期 60代 男性



《講師》

岡 秀郎	(公社)大阪自然環境保全協会事務局長
菅井 啓之	京都光華女子大学教授
新田 章伸	NPO法人里山倶楽部 里山キッズクラブ 自然体験活動トレーナー
田淵 武夫	富田林の自然を守る会代表 ・ (公社)大阪自然環境保全協会理事
佐久間 大輔	大阪市立自然史博物館学芸員
佐藤 治雄	大阪府立大学名誉教授(植物生態学)
杉本 博	寝屋川公園・自然の会代表 ・ NACS-J自然観察指導員大阪連絡会代表
松下 宏幸	応急手当普及員・大和川自然観察会代表
石井 実	大阪府立大学大学院生命環境科学研究科教授
田中 広樹	海のふしぎ観察会代表 ・ (公社)大阪自然環境保全協会理事
長尾 文雄	大阪女学院大学 講師
地域観察会連絡会	他

《講座内容と日程》

* 講座は3部構成で、基礎編は講義と実習、応用編は参加型プログラムが中心です。

実践編では受講生自身で実際に公開観察会を企画し、開催します。

* 平日の室内講座は、水曜日（4/16のみ木曜日）の18:45～20:45です。

会場は、環境情報プラザ(森ノ宮駅より徒歩5分：裏面に案内図)等を予定しています。

(宿泊・野外講座等の会場・時間などの詳細については受講決定後お知らせします。)

《基礎編》

※日程・講師・会場など、都合により変更する場合があります。

回	日付(曜日)	テーマ	講師	会場
1	4月4日(土)	オリエンテーション	岡 秀郎	環境情報プラザ
	4～10月(2回以上)	地域観察会へ行こう		
2	4月12日(日)	自然観察入門	菅井啓之	服部緑地
3	4月16日(木)	自然の見方・観察会入門	菅井啓之	環境情報プラザ
4	4月25日(土)	宿泊研修① 野外で楽しもう	新田章伸 他	信太山青少年 活動センター
	～26日(日)			
5	5月16日(土)	里山を歩こう	田淵武夫	富田林奥の谷
6	5月24日(日)	24期生からのプレゼント／地域交流会①	24期修了生	未定
7	5月27日(水)	大阪の自然と自然保護活動	佐久間大輔	環境情報プラザ
8	6月3日(水)	生態学入門①	佐藤治雄	環境情報プラザ
9	6月7日(日)	生態学入門②	佐藤治雄	奈良公園

《応用編》

回	日付(曜日)	テーマ	講師	会場
10	6月14日(日)	今、ここにある自然	杉本 博	寝屋川公園
11	6月28日(日)	フィールドを歩こう!	講座スタッフ	候補地2カ所*で
12	7月11日(土)	野外における安全・救急法	松下宏幸 他	環境情報プラザ
13	7月29日(水)	人と自然のかかわり～里山と昆虫～	石井 実	環境情報プラザ
14	8月2日(日)	環境を考える／地域観察会交流会②	講座スタッフ	環境情報プラザ
15	8月26日(水)	観察会の企画と運営	田中広樹	環境情報プラザ
16	9月5日(土)	宿泊研修②	講座スタッフ	金剛山・香楠荘
	～6日(日)	ミニ観察会をやってみよう		ちはや園地

《実践編》

回	日付(曜日)	テーマ	会場等
17	9月9日(水)	はじめよう自分たちの観察会	講座スタッフ / 環境情報プラザ
18	9月13日(日)	現地下見 ①	公開観察会実習地A/B別れて
19	9月27日(日)	体験学習法入門／班別会議 ①	長尾文雄 / 環境情報プラザ
20	10月3日(土)	現地下見 ②	公開観察会実習地A/B別れて
21	10月14日(水)	班別会議 ②	講座スタッフ / 環境情報プラザ
22	10月17日(土)	シミュレーション【A班実施、B班参加】	公開観察会実習地A
23	10月25日(日)	シミュレーション【B班実施、A班参加】	公開観察会実習地B
24	11月15日(日)	公開観察会 【A班、B班 同時実施】	公開観察会実習地A/B別れて
25	11月21日(土)	保全活動実践体験	(未定)
26	11月29日(日)	講座のまとめ・修了式	国民会館

公開観察会実習地は選択する：「枚岡公園*／新檜尾公園*／服部緑地／寝屋川公園」の4カ所の中から

《この講座を修了すると．．．》

この講座を修了された方は、(公社)大阪自然環境保全協会に自然観察インストラクターとして登録されます。また、当協会が主催・後援する自然観察会や調査活動にリーダー・スタッフとして参加できます。さらに、修了生が自主的にはじめた地域観察会グループ(主に基礎編で紹介した府下各地)で、講座修了生や他のメンバーと一緒に活動することができます。

《受講資格》

18歳以上で次の条件を満たされる方

- ①身近な自然を守るために何かやりたいと考えていること。
- ②原則としてすべてのプログラムに参加できること。

《受講料》

29,000円

教材費、保険料を含みます。

ただし、宿泊研修時の宿泊費・食費等(2回分1万5千円程度)が別途必要です。



《定員》

25人 (定員になり次第締切り)

《申込方法》

ハガキ・E-mailに氏名(フリガナ)、性別、年齢、住所、電話番号等を記入し、下記へお申し込みください。※

お申し込みいただいた方には、追って受講案内をお送りします。

《申し込み・問い合わせ》

〒530-0041

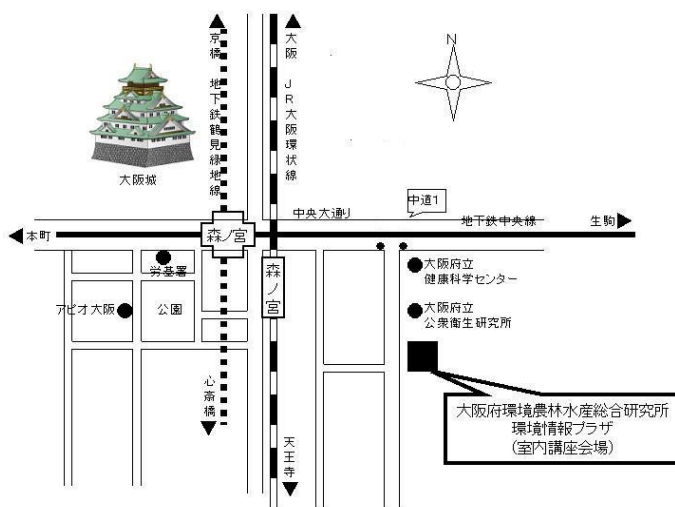
大阪市北区天神橋1-9-13 1F 天神橋202号室
(公社)大阪自然環境保全協会

自然観察インストラクター養成講座係

TEL:06-6242-8720 FAX:06-6881-8103

E-mail:inst@nature.or.jp

【室内講座会場】



環境情報プラザ: 地下鉄中央線・鶴見緑地線森ノ宮駅から徒歩5分

公益社団法人 大阪自然環境保全協会

身近な自然を愛し、これを守り育てたいと願う市民がボランティアで活動している自然保護団体です。大阪南港に野鳥公園をつくるなどの運動に取り組んだ市民が中心となって1976年に設立され、現在会員は約900名、大阪を中心に近畿全域で活動を行っています。主な自然保護活動として、市民による里山管理・保全運動、市民環境調査、自然環境を守るための提言を行い、また、啓発活動として、自然やその保全について学ぶ講座・学習会、各地の観察会・「どんぐりまつり」などの行事を開催しています。

※お寄せいただいた個人情報の取り扱いにつきましては当協会ホームページ掲載の「プライバシーポリシー」<http://www.nature.or.jp/shoko/rijikai/PrivacyPolicy.htm>をご確認下さい。